

クオリティインディケーター(QI)成果報告

〔腎臓内科〕

指標名

腹膜透析導入率

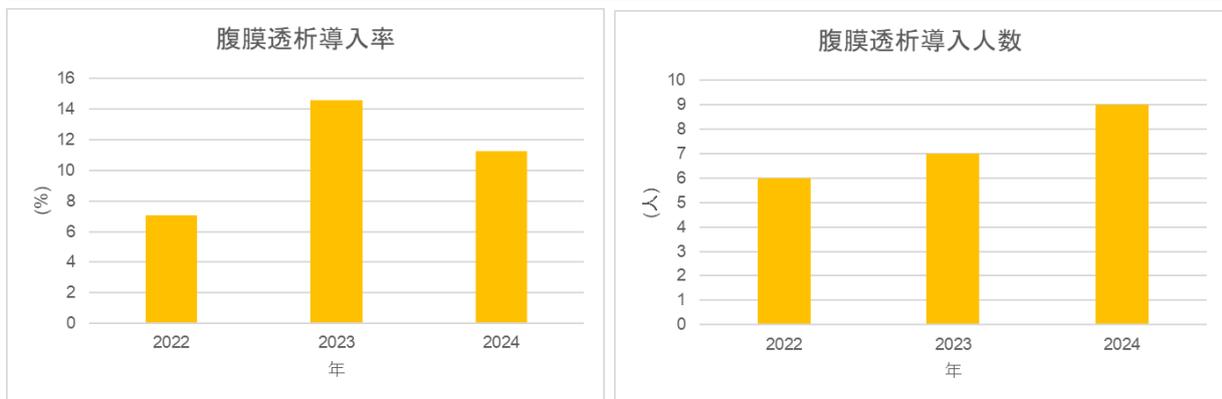
目標・ゴール

腹膜透析導入率を 20%以上にする(全国平均は約 5~6%)

目標・ゴール達成による効果

適切な腎代替療法の導入患者が増加することにより、患者の QOL や予後の改善に寄与する

目標・ゴールに対する成果の状況



腹膜透析導入率は約 11%であり前年を下回った。

目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

- S :大幅に目標を上回った
- A⁺:目標を多少上回って達成
- A :目標を達成
- B⁺:目標を少し下回った
- B :目標を下回った

- C :目標を大幅に下回った
- :外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

腹膜透析導入人数は増加しているものの、総透析導入人数増加のため腹膜透析導入率は低下した。腎代替療法選択外来受診を積極的に促していくことで次年度は腹膜透析導入率 20%以上を目標とする。